

第31回京都眼科フォーラムのご案内

(生涯教育認定事業 No. 04504)

40歳以上では、有病率が5.8%といわれる緑内障。その診断・治療・管理を適切に行うことは、個人のクオリティオブライフの維持だけでなく、社会の医療負担を抑制する関連からも、極めて大切です。今回の冬のフォーラムは、緑内障を、気持ちよく、「ERGを用いた緑内障の評価」、「日常診療にいかせる疫学」、そして「将来を見据えた手術アプローチ」と、ひと味違った切口で、ばっさり³斬って頂き、治療のアップデートに役立てて頂くことがねらいです。今回のフォーラムも、またまた、目が離せません。

記

日時：平成20年2月16日(土) 午後2時20分～5時50分
場所：ウェスティン都ホテル京都 西館3Fコスモスホール
〒605-0052 京都市東山区三条蹴上 TEL: 075-771-7111
会費：2,000円

2:20～2:30 「最新医学情報」

*****テーマ『緑内障を斬る』*****

*座長 京都府立医科大学 教授 木下 茂 先生

2:30～3:30 『Photopic negative response (PhNR) の臨床応用』
京都大学医学部眼科 助教 中村 元 先生

3:30～4:30 『疫学調査から日常臨床へ』
多治見市民病院 眼科診療部長 岩瀬 愛子 先生

*座長 京都大学 教授 吉村 長久 先生

4:50～5:50 『緑内障手術の現状と将来』
金沢大学大学院医学系研究科脳医科学専攻視覚科学
教授 杉山 和久 先生

5:50～ 閉会の辞 京都府眼科医会 会長 原山 憲治 先生

チャイルドケア・サービス

- ・無料、場所は会場近く(菊の間)です。対象は小学生高学年まで。
- ・お申し込み、お問い合わせは、2月8日(金)までに外園千恵先生までお願い致します。
折り返しご案内致します。

*連絡先：京都府立医科大学眼科 (075)251-5578

共 催 関西眼疾患研究会
京都府眼科医会
参天製薬株式会社
世話人 木下 茂 (京都府立医科大学)
吉村 長久 (京都大学)
初田 高明 (ハプテスト眼科クリニック)
小玉 裕司 (京都府眼科医会)
横井 則彦 (京都府立医科大学)
喜多美穂里 (京都大学)